

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : RSTX-3 SQUAD

COLOR : MAGENTA/AQUA/DEEPPURPLE

WEIGHTBLOCK : RST CORE (新形状コア)




COVER STOCK : MICRO TRAX™ SOLID REACTIVE

RG : 2.53 ΔRG : 0.053 ID : 0.016

FACTORYFINISH 1500GRIT POLISH

TRACKFLAREPOTENTIAL : 5-6

BACK END : 18 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【ミディアムレーン 編】

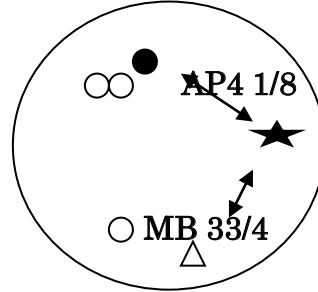


2022年7月26日

レイアウト例

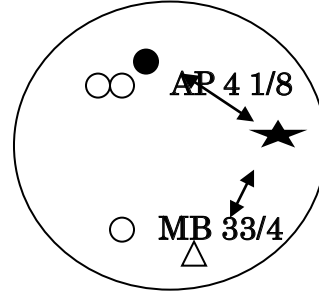
RST-X3

RST X-3SQUAD



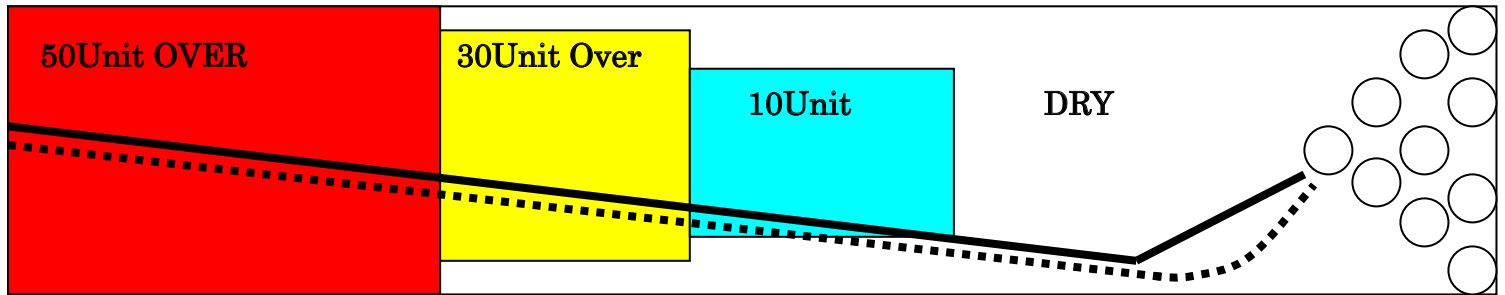
CA55度

フラー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8



CA55度

最大 6 3/4 ・



0F

15F

40F

比較品ライン

RST X-3 SQUAD

RST X-3

【レーン状況】 ベースコンディションはオイルでの通常メンテナンス、オイル量のあまり多く無い 21ml と少しミディアムライのコンディションです

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

RSTシリーズで使用されているRST コアは基本的な動きはストロングアーク状の動きですがカバーストックによりピン前でのシャープな動きになり表面加工がポリッシュの物は特に感じましたが、今回のSQUADは光沢はありませんがシリーズ最大の切れが得られます。オイルには程よく強い感じですので走りもストレスが無くバランスの非常に良いボールですね。

【石原プロの使い方と性能説明】



最近のROTOGRIP ボールはテストするたびに本当に驚かされます。今回も前シリーズがストロングアーク状でしたのでピン前でこれ程シャープな動きが出ると思いませんでした。ピン前で切れるボールの殆どがポリッシュなのですが今回は曇っているためオイルの段差も敏感では無く安定していました。インサイドボウラーにはたまらないボールでしょうね、センターコンディションでは長い時間使えると思います。ピン飛びも最高でした。

2023年2月販売予定 テスト協力: アビエーション向島 テスター: 石原 章夫プロ(11期)

